

防災便利帳



日頃からチェックしておき、家族全員がわかるところに保管しておいてください！

非常持ち出し品

避難が必要になったときにすぐに持ち出せるよう普段から**準備・点検**をしておいてください

非常食

飲料水 (500mlペットボトル)
乾パン・缶詰

生活用品

懐中電灯
携帯ラジオ
乾電池
軍手・手袋
レジャーシート
ブランケット (レスキューシート)
簡易トイレ
タオル
ポリ袋
トイレトペーパー
ウェットティッシュ
生理用品
予備メガネ・コンタクトレンズ等
ガムテープ (布製)
筆記用具・油性マジック (太)



救急用品

毛抜き
消毒液
ガーゼ (滅菌)
ばんそうこう
包帯
マスク
常備薬・持病薬など



非常備蓄品

日常に使用するものを少し多めに用意しておくことで備える方法 (ローリングストック法) もあります。

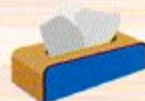
救援物資が届くまでの **1週間分程度** 自足できるよう備えておいてください

食料品

飲料水 (2ℓペットボトル)
レトルト食品・アルファ化米・缶詰
インスタントラーメン・カップみそ汁

生活用品

給水用ポリタンク
カセットコンロ・ガスボンベ
ティッシュペーパー・ウェットティッシュ
ラップフィルム
紙皿・紙コップ・割り箸
簡易トイレ
タオル
歯ブラシ
水のいらないシャンプー
ポリ袋
ロープ
ランタン
長靴



貴重品類

現金 (公衆電話用の小銭)
車や家の予備鍵
預金通帳 (写)
健康保険証 (写)
運転免許証 (写)
パスポート・特別永住者証明書 (写)
母子健康手帳



上記は一例です。個人や家庭の事情に応じて必要なものを用意しておいてください。

慌てないで
落ち着いて

避難するときの
5つ
のポイント

- Point ①** 火元をチェックし、ブレーカーを落としましょう！
- Point ②** 家には連絡メモを残しておきましょう！
- Point ③** 履きなれたくつを履き、歩いて避難しましょう！
- Point ④** 安全な道を通り避難しましょう！
- Point ⑤** できるだけ、集団で避難しましょう！



地震への備え!

★ 家族との連絡方法・安否確認方法を確認しておきましょう!

★ 災害時避難所・避難ルートを確認しておきましょう!

★ 「非常持ち出し品」と「非常備蓄品」を準備しておきましょう!

★ 家の内外の危険箇所をチェックしておきましょう!



屋内

- ① 窓や戸棚のガラスは飛散防止フィルムを貼りましょう
- ② 吊り下げ型の照明は揺れ防止金具で固定しましょう
- ③ 背の高いたんす、冷蔵庫などは転倒防止器具で固定しましょう
- ④ 玄関や出入り口までの逃げ道を確保しておきましょう
- ⑤ 寝室や就寝するスペースは大きな家具を置かないようにしましょう

屋外

- ① 落ちる可能性のあるところに植木鉢などを置かないようにしましょう
- ② 通路や出入り口には避難時の妨げにならないように、自転車等は置かないようにしましょう
- ③ 瓦やブロック塀など、ひび割れやずれがないか点検しましょう

地震が発生したときは…

- 落ち着いて!
- まずは身の安全を!
- 火に近づくな!
- テレビ・ラジオをつけ、情報を入手しましょう!

まずは
どうする?



●大阪市防災ポータルサイト (私たちの防災)

<http://www.city.osaka.lg.jp/kikikanrishitsu/page/0000104403.html>

●大阪市防災アプリ

Android→GooglePlayから「大阪市防災アプリ」で検索し、アプリをインストール
iPhone→AppleStoreから「大阪市防災アプリ」で検索し、アプリをインストール
もしくはQRコードを読み取り、ダウンロードし、アプリをインストール

●おおさか防災ネットの防災情報メール

touroku@osaka-bousai.netに空メール (本文、件名に何も書かれていないメール) を送信してください。
QRコードを携帯電話で読み込んでメール送信することも可能です。



Android



iPhone



風水害への備え!

- ★むやみに外出はしない!
- ★気象情報に注意しておきましょう!
- ★「非常持ち出し品」を準備しておきましょう!
- ★定期的に家や家の回りをチェックしておきましょう!



風水害が発生したときは…

- 外出はしない!
(川には絶対近づかない!)
- 窓には近づかない!
- テレビ・ラジオをつけ情報を入手しましょう!
- 避難するときは、3階以上の建物に!

まずは
どうする?

- ① 側溝や排水溝は掃除し、水の流れをスムーズにしておきましょう
- ② 瓦のひび割れ・ずれ・はがれ、トタンのめくれ・はがれは補修しておきましょう
- ③ アンテナはしっかり固定しておきましょう
- ④ ガラスのひび割れ、緩み、がたつきをチェックしておきましょう

避難情報が発令されたら 適切な避難行動をとってください

大阪市からの避難情報

テレビ・ラジオ・携帯電話・スマートフォンへの緊急速報メールのほか、防災スピーカー(サイレン)により、必要な場合に避難情報を発令します。

避難準備・高齢者等避難開始

名称が変更されました

発令時の状況

- ◆ 人的被害の発生する可能性が高まった状況

皆さんにして いただく行動

- ◆ 避難行動要支援者や避難行動に時間を要する住民は、避難行動を開始(避難支援者は支援行動を開始)

避難勧告

- ◆ 人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状況

- ◆ 通常の避難行動ができる住民等は、避難所等への避難を開始

避難指示(緊急)

- ◆ 前兆現象の発生など人的被害の発生する危険性が非常に高い状況
- ◆ 人的被害の発生した状況

- ◆ すべての住民等は、避難を直ちに完了

火災・救急・救助 119

東住吉区役所(防災担当)	06-4399-9909
東住吉区役所矢田出張所	06-6692-1341
東住吉区保健福祉センター	06-4399-9882
東住吉警察署	06-6697-1234
東住吉消防署	06-6691-0119
水道(お客さまセンター)	06-6458-1132
下水道(平野管路管理センター)	06-6705-0342
道路(建設局平野工営所)	06-6705-0102

警察への急報 110

ごみ(環境局中部環境事業センター)	06-6714-6411
関西電力	0800-777-8022
	0800-777-8026
	(矢田7丁目のみ)
大阪ガス	0120-0-19424
NTT	113
大和川右岸水防事務組合	06-6694-0271
大和川河川事務所	072-971-1381

わが家の

防災メモ

災害発生時、最も心配なのは
家族や友人の安否です。
家族や友人と連絡をとるさまざまな
方法を確認しておきましょう！



家族との連絡方法、集合場所を決めておきましょう

1 災害伝言ダイヤル「171」を使う！

伝言の録音方法

171 → 1 → (000) 000-0000

ガイダンスが流れます

→ 伝言を入れる
(30秒以内)

伝言の再生方法

171 → 2 → (000) 000-0000

ガイダンスが流れます

→ 伝言を聞く

※被災地の方は自宅の電話番号を、被災地以外の方は
被災地の電話番号を入力してください

2 携帯電話の「災害用伝言板」を利用する！

各社の携帯サイトから「災害用伝言板」を開く
(詳しくは各社のホームページをご覧ください)

伝言を登録する場合

「登録」を選択 → 伝言を入力する
(全角100文字まで)

伝言を確認する場合

「確認」を選択 → 確認したい人の
携帯番号を入力して
伝言を見る

3 災害時の集合場所を決めておく！

避難する場所

一時避難場所

災害時避難所

家族が離れ離れに
なったときの集合場所

家族の緊急連絡先

名前	電話番号	住所	その他メモ

「東住吉区地域防災計画」をご覧ください。

「東住吉区地域防災計画」は、大阪市地域防災計画の規定に基づき、東住吉区域における災害予防、災害応急対策、災害復旧対策にかかわる防災計画の基本的な事項について、東住吉区の地域特性や実情に応じて定めた計画です。

詳しくは東住吉区ホームページ (<http://www.city.osaka.lg.jp/higashisumiyoshi/>) をご覧ください

防災・減災の基本理念

自助・共助・公助の考え方にに基づき、大阪市、市民及び事業者がそれぞれの責務と役割を果たし、相互に連携を図りながら協力することを基本理念とします。

自助 自分(家族)の命を自分(家族)で守る
共助 地域の皆さんで助け合う
公助 国や市役所などによる支援

自助 被害を小さくするためには日頃からの備えが大切です。

共助 日頃から隣近所のコミュニケーションを図ることが大切です。

公助 市民の生命・財産を災害から守るための活動を行います。